

なでしこフリーランキング

FREE RANKING

順位	登番	選手名	総合P	
1	4208 静岡	三浦 永理	98.7	→
2	4502 滋賀	遠藤 エミ	92.6	↗
3	4546 埼玉	浜田亜理沙	90.0	↑
4	4456 大阪	鎌倉 涼	87.9	↑
5	4590 福岡	渡邊 優美	85.7	↘
6	4050 岡山	田口 節子	84.9	↗
7	4045 山口	佐々木裕美	82.2	↑
8	4963 広島	實森 美祐	80.5	↑
9	3999 愛知	大瀧明日香	80.1	↑
10	3232 香川	山川美由紀	79.8	→

遠藤エミが女子賞金独走状態 森下愛梨・川井萌が初優勝!



森下愛梨



遠藤エミ

女子レースの山場・レディーズチャンピオンは遠藤エミが大会連覇で締めくくった。ただでさえ強い遠藤が好素性を手にすれば、この結果になるのは必然。獲得賞

金は2位に1千万円以上の差をつけ独走状態。全選手中でも21位とSGチャレンジカップ圏内で、ベスト18も視野に入る位置だ。
8月の女子戦はこのほかにもトピックが豊富だった。丸亀で森下愛梨、浜名湖で川井萌が初優勝。徳山では佐々木裕美が2年5か月ぶりに優勝した。レディーズチャンピオン前後のレースは、上位の選手たちがごっそり抜けるので、実績がない選手にとってはチャンスだといえる。それを生かしたのが初優勝した二人で、ここでの活躍によって勝率を大きく伸ばし、森下はA2級、川井はA1級ボウダー圏内に入りました。この勢いで9月、10月の勝負駆けも駆け抜きたいところ。

※ランキングは最近2か月の勝率、2連対率、ST、優出、優勝などから独自の計算法でポイント(100が最高点)を算出し決定している。

最近好調選手 ※最近2か月と最近半年を比べたもの

順位	登番	選手名	総合P	+P
1	4965	福岡 泉水	62.2	17.0
2	4456	鎌倉 涼	87.9	15.6
3	5129	山口真喜子	73.1	15.4
4	3175	渡辺 千草	64.2	13.6
5	4014	片岡 恵里	71.1	13.5
6	5174	川井 萌	75.3	13.2
7	3999	大瀧明日香	80.1	11.6
8	4045	佐々木裕美	82.2	11.4
9	4804	高田ひかる	78.4	11.4
10	5241	門田 栞	55.2	10.5

渡辺千草といえば“2・3着クイーン”。通算成績を見ても、1075勝に対して、2着1906、3着1987(8月末時点)。選歴を迎えてもそのスタイルは不変で、新时期(5月〜)も舟券に貢献しまくっている。近況好調なのは、前期までが不調に陥っていたから。新时期は本来の粘りが戻り、A2級昇格も視野に入るところまで勝率を押し上げてきた。この好調に乗らない手はない。

今後の女子戦スケジュール

9~10月	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
	大村	宮島オールレディーズ					芦屋ヴィーナスシリーズ					児島オールレディーズ					津ヴィーナスシリーズ					徳山オールレディーズ									

11位~20位

順位	選手名	総合P
11	前田 紗希	78.9
12	高田ひかる	78.4
13	若狭奈美子	77.4
14	平高 奈菜	77.1
15	長嶋 万記	77.0
16	寺田 千恵	75.5
17	川井 萌	75.3
18	清水 愛海	74.9
19	宇野 弥生	74.3
20	富樫 麗加	73.7

年間ランキング

順位	選手名	総合P
1	三浦 永理	98.8
2	田口 節子	91.8
3	守屋 美穂	91.6
4	浜田亜理沙	90.9
5	平山 智加	88.4
6	細川 裕子	88.3
7	渡邊 優美	85.6
8	藤原 菜希	85.4
9	海野 ゆかり	84.6
10	遠藤 エミ	82.6